

第二次小平市のスポーツ振興の基本方針（素案）に対するパブリックコメントの実施結果

1. 実施の概要

（1）期 間 平成28年11月21日（月）から同年12月20日（火）

（2）意見応募者数 1名

2. 意見等への対応

意 見 等	市の検討結果
市民がスポーツに親しみ、生涯スポーツに取り組めるよう行政や学校、企業が果たしてきた役割や対応などの状況を踏まえ、小平市においてもスポーツ振興の現状と課題を市民、関係者らに示すことに意義がある。	本方針の策定にあたり、「小平市民のスポーツに関するアンケート」を実施いたしました。この調査結果と市のスポーツ施策の現状を踏まえ、課題1から課題6として整理しております。
<p>スポーツは体を動かすという人間の欲求にこたえ、爽快感、達成感、連帯感等の楽しさ、喜びをもたらし、さらには、体力の向上やストレスの発散、病の予防など、心身の両面にわたる健康の保持増進に資するものです。</p> <p>特に、高齢化の急激な進展や、生活が便利になること等による体を動かす機会の減少が予想される21世紀の社会において、小平市の「基本方針・重点課題」等をふまえて、生涯にわたりスポーツに親しむことができる豊かな「スポーツライフ」施策を推進することです。</p>	<p>本方針にある6つの基本方針と特に積極的に推進する重点項目を踏まえ、小平市第三次長期総合計画に掲げる将来都市像の「健康で、はつらつとしたまち」の実現に向け、様々なスポーツ推進の施策に取り組んでまいります。</p>
<p>1) ①いつでも ②どこでも ③いつまでも スポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を期する。</p> <p>2) 目標・課題として、できるだけ早期に、6つの課題の実現を目指す。</p> <p>3) 2020年（平成32年度）までに、基本方針の対象期間を踏まえ、関連の取組を推進する。</p> <p>4) 行政、地域団体、スポーツ関係団体、学校（大学）、民間事業者などと、協働・連携して取組を進める。</p>	<p>・本方針では、スポーツの概念を「する」「みる」「ささえる」の関わり方として広く捉え、生涯スポーツ社会の実現を目指しております。</p> <p>・6つの課題を踏まえた、各基本方針の取組項目を推進することとしています。</p> <p>・スポーツ振興にあたっては、市民や行政だけではなく、地域の団体、スポーツ関係団体、学校、民間事業者など、様々な主体がスポーツ振興の担い手となって協働・連携して取組を進めることとしています。</p>

<p>スポーツ振興は実際に参加することが条件となるために、取組方法や関わり方について、①現状 ②課題・問題点 ③現在実施している課題 ④改善方法・意見 などについてのソフト面で、イノベーション／リノベーションを拡大し、現下の小平市スポーツ行政の抱える重要な課題を推進していくことです。</p>	<p>東京2020大会を好機と捉え、市民の週1日以上スポーツ実施率向上につながる様、本方針にある6つの基本方針に掲げた取組項目の推進に努めてまいります。</p>
--	--